

英語リーディング A Reading A

素養科目 1、2、3年／前期 1単位 選択科目

科目責任者 林 弘美 (英語・英語学)

授業担当者 A組1班：木村 啓子、 A組2班：田沢 恭子、 A組3班：瀬戸川 順子
B組1班：須川 久美子、 B組2班：須田 篤也、 B組3班：田沢 恭子
C組1班：小原 弥生、 C組2班：岡部 了也、 C組3班：瀬戸川 順子

■ 教育目的 (各クラス共通)

エッセイ、フィクション、時事問題、科学読み物、医療記事などの英文を読み、精読、速読、パラグラフリーディングなどを含む総合的な読解力をつけることを目的とする。

■ 学習到達目標 (各クラス共通)

1. 様々な読み方の訓練を行い、状況に応じて使い分けられるようにする。
2. 多様な題材を取り上げ、それらに特有の表現や段落構成に慣れ、正確に読み取れるようにする。

■ 授業内容

A組1班 木村 啓子

本講義では、各受講者が将来的に、英文の専門書や論文、英字新聞等から必要な情報を的確に読み取る英文読解力を獲得することを目標としています。授業では、最新の科学の様々なジャンルからのトピックを集め、平易に表現された教科書を用いて、その論理的展開を掴みつつ、パラグラフ毎の要点を掴んで、読み進める練習を行います。

毎時、必ず予習をしてきてください。また、読解力向上に語彙強化は不可欠ですので、前期中に3~4回程度、既習の箇所から単語テストを実施します。

準備学習 (予習・復習)：予習：講義で学習予定の章を一通り読み、未知の単語・熟語は辞書を用いて調べておくこと。Exerciseは予めやっておくこと。／復習：既習箇所を何度も音読しておくこと。

成績評価方法：期末試験 (45%)、単語テスト (45%)、授業への出席率、授業の予習等の平常点 (10%) という目安で、総合的に判断します。

教科書：『Science in Focus』 Kevin Cleary 他 著 (成美堂)

A組2班・B組3班 田沢 恭子

新聞・雑誌などの英文記事を素材として、研究や仕事をしていくうえで役立つ実用レベルの英文読解力の習得をめざします。受講者は指定された範囲の英文を授業前にまず自力で読解してください。授業では、各受講者が自分なりの解釈や疑問点を明確にした状態であるという前提で、質疑応答と解説を行います。授業2~3回ごとに1回のペースで、授業で扱った記事に関連した課題を課します。

準備学習 (予習・復習)：予習：英文記事の指定された範囲を極力丁寧に読解してください。／復習：授業中の解説を踏まえて英文を読み直してください。課題が出されたときは、指示に従って取り組んでください。

成績評価方法：課題の成績 (100%) で評価します。

教科書：教科書は使用せず、プリントを配布します。

A組3班・C組3班 瀬戸川 順子

今後、より専門的な文献の読解を要求されることを想定して、基本的理解力の充実を図る。下記テキストにより、幅広く科学関連の文章を読み、実際に使用される英語の表現の多様性や文化的背景に親しむ。文法事項を確認しながら精読するが、慣れたら次第に速度を上げたい。自分で調べる手間を惜しまないで、英和辞書を用意しておくこと。また、随時プリントを使用して速読を試みる。

準備学習 (予習・復習)：予習：各章のテーマに関して調べておく。／復習：論理の展開、新出単語やそれに関連した表現等を再確認する。

成績評価方法：期末試験 (90%)、小テスト (10%) で総合評価する。

教科書：『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著 (南雲堂)

B組1班 須川 久美子

今回は国際的なメディアに掲載されたニュース記事を読みます。記事は世界中の地域のさまざまな分野が取り上げられているので、内容にも興味を持てると思います。最終的には辞書を引かずに読むことが出来るようになることが目標です。そのため速読の訓練を行います。テキストは、音声をダウンロード出来るので、リスニングの練習に活用してください。

準備学習 (予習・復習)：予習：各ユニットの記事に関する説明に目を通す。英英辞典を用いて単語を調べる。／復習：音声ファイルをダウンロードして、サマリーやリーディングをリスニングの練習に活用する。

成績評価方法：期末試験の成績 (100%) で評価する。

教科書：『15 Selected Units of English through the News Media - 2014 edition』 高橋 優身 他 著 (朝日出版社)

B組2班 須田 篤也

英語読解における「速く読む」「正確に読む」「表現力を養う」といった能力の向上を目指す。教材は、毎授業、その授業で使用するものをプリントで用意する。内容は、専門分野に関わる英語を学習するためのものである。

副教材（教科書として記載されているもの）として、英文の構文集を使用する。どのような英文にしる、英語を読むためには、どうしても基本的な文法や構文の知識が必要である。そこで、そうした文法や構文の学習のために、数多くの構文を暗記し、その理解を深める。なお、構文集は、家庭学習のための副教材という扱いで、授業ではその成果の確認に留めるつもりである。

準備学習（予習・復習）：予習：小テストの準備／復習：授業内容の再確認

成績評価方法：期末試験（90％）、小テスト（10％）で総合評価する。

教科書：『大学生のための英語構文・文法 完全理解ハイギア』 佐藤 誠司 著 （南雲堂）

C組1班 小原 弥生

本講義では、将来的に英語で書かれた様々な書物を読み取る読解力を獲得することを大きな目標とします。しかし、英語には、総合的な力が必要となります。したがって、「聴くこと」、「書くこと」、そして「話すこと」も取り入れたいと思います。授業に使用する教科書は、科学に関する様々なトピックを扱っています。しっかりと内容を読み取ることができたら、音読やシャドーイングなどで、英文を身体の中に取り込みたいと思います。その後、トピックについてペアやグループで話し合う時間も設けたいと思います。毎回予習をしてきてください。

準備学習（予習・復習）：予習：わからない語彙を調べてくる。本文を読んで内容を理解する。わからないところはアンダーラインを引く。設問をノートにやってくる。／復習：授業でやった本文を、意味を確認しながら音読する。サマリーをなるべく見ないで言えるようにする。語彙、ディクテーション、内容理解のテストをするので、必ず意味を確認しておく。

成績評価方法：期末試験（100％）で評価する。

教科書：『Our Sacred Health and Environment』 Shawn M.Clanckie, Kobayashi Toshihiko 著 （成美堂）

C組2班 岡部 了也

本授業では、下記のテキストを用いて、様々な内容に関する英語の文章を正確に読み取る訓練を行う。テキストは、スポーツや著名人等から社会問題にいたる幅広いテーマに関する英文と語彙・読解の練習問題から成る。できるだけ様々なテーマの文章に触れられるように、各テーマから1、2編ずつ選び、半期で10編程度読み進める予定である。授業中は、練習問題の解説や文章の内容を確認することを通し、語彙・イディオム・文法知識の拡充を図る。

準備学習（予習・復習）：予習：文章中の単語や成句等の表現を調べ、文章の内容を理解しておく。また、練習問題の答えを考えておく。／復習：授業中に確認した単語・表現や文法事項を再度確認し、文章の内容に関し理解を深めておく。

成績評価方法：期末試験の成績（100％）で評価する。

教科書：『Catch the World -International Culture Magazine Voyager,Second Edition』 （Macmillan Languagehouse）
